



トヨタネ株式会社 本社：豊橋市向草間町字北新切12-1 / 〒441-8517 / TEL0532-45-4137(代) / FAX0532-45-4494
 社内報：第31号・発行所：総務部：編集・構成：朝倉芳則
 URL <https://www.toyotane.co.jp> Email : info@toyotane.co.jp 写真：豊橋駅前

2019年「令和」元年・新生「トヨタネ」が始まる！

今年5月1日令和元年がスタート、弊社にとっても5月1日は新事業年度のスタートです。最初に行うのが全社で



取り組む【第53期経営計画発表会】であります。弊社にとって昨年度50周年を終え新たなスタート「新生トヨタネ」の基礎づくり元年です。5月2日発表会では社長川西から今期の経営計画や「未来への投資案件、事業見直し」、また執行役員の方々も同様に今後の展開をプレゼンでありました。多くの企業が取り組んでいる働き方改革について総務部門長およびコンサルティング社からは働き方改革の長時間に及ぶ熱気のある説明がありました。社長、役員、社員全員で目標に向かって決意表明意思統一でもあります。

ともに働く社員全員が会社の価値観・目標を理解し、一丸となって目標達成に責任を持つためでもあります。時間短縮、効率性を改善し、生産性を高める。一人でも別の方向を見てしまえば会社の生産性や意思伝達がスムーズに行きません。「全員」で同じ方向を見ることが大切です。以前社長川西が口にしたベクトルを合わせる。また、社長のみならず社員全員で決意表明を行う姿を、日ごろご支援をいただいている銀行様、お取引先様に見ていただくことで弊社の「新生トヨタネ」のチームワーク、将来像をアピール出来たのではと考えます。

このような全社で行う行事は必ず社は「ミッション・ビジョン・バリュー」参加者全員の唱和で始まります。最後に社長方針唱和で終了します。



また列席されたご来賓の方々の中に遠くは九州方面から出席いただいた方もおられます。「他の企業の経営計画発表会よりも素晴らしかった」といわれるように全社で今後も取り組んで行くことが大事です。

また毎年恒例の新入社員歓迎会が行われ自己紹介・PRが



行われます。昨年度入社の方々による花束贈呈です。会場では笑いが絶えない場でした。短い時間でしたが楽しまれたと思います。お見苦しいところをお見せすることがあったかも知れませんが、ご来賓の方々にも楽しんででもらえたのではと思います。



このような会は社長、役員、社員同士の交流・距離感も近づき改善になっています。コミュニケーションを密にとる環境を整えていることで全員でイベントを盛り上げ、心から「楽しさ」を感じることが出来ます。活気ある世代間の融和でもあります。新生「トヨタネ」の礎になる方々の入社でもあります。

朝倉芳則

3つの戦略と組織

経営計画発表会でも話をさせていただきましたが、地域密着営業以外に以下の3つの戦略が実行できる組織にしていきます。

①業務形態；卸・小売業だけでなく、建設業や製造業

(苗)など現在社内には様々な業務形態が混在しています。

お客様への付加価値がワンストップだけでなく、各々がその業界で一番を目指していきます。施設部の建設工事は建設業としての体制を見直していきます。

②ブランド力・会社規模；業界内では規模の大きな会社になっていますが、お客様に安心してお付き合いいただける会社の体制・仕組み作りを進めていきます。各種取決めや業務の進め方などを、今後の会社規模に最適な形を模索していきます。

③栽培・研究農場；トヨタネの強みとしてよく挙げられますが、外部から見ても見えるように、そしてお客様に付加価値の高い情報が発信できる体制を目指していきま。新しい組織として栽培支援部の業務が周りに見えるように、営業やお客様に対してのアウトプットを意識していきます。

略歴

出身は豊川市(旧一宮町)、1月生まれの山羊座です。岡山の大学卒業後、当社に入社しました。入社時は研究農場で研究スタッフ、その後養液栽培課を経て現職に至ります。現在は執行役員として施設部・広域営業部・栽培支援部・トリシード担当をしております。



私のモットー、「体力は仕事の基本」です。役職柄会議や打合せの時間が多く、体を動かすことがめっきり減ってしまいました。仕事以外の時にはできるだけ体を動かすように、サッカー・マラソン・ゴルフの練習などを組み合わせて体力維持を心掛けています。こだわりは新しい物や人気の高い内容はできるだけ試してみるようにしています。世の中の流れの把握と、老けないように。今後の意気込みとして仕事は常に全力投球でいきますが、個人的な今後の取組みとして、今更ですがいろいろな人とコミュニケーションが取れるように、積極的に話掛けられるようになりたいですね。

三浦慎一

「六つの精進」

私が尊敬する稲盛和夫さんは「六つの精進」が重要だと述べています。

1. 努力、2. 謙虚、3. 反省、4. 感謝、5. 善行、6. 感性
言葉としてはシンプルで体裁良く映りますが、一つ一つを丁寧に取組めば、公私共に道が開けていくと思います。

総務の仕事は人・物・お金に深くかわり、答えが出るもの・出ないもの、とにかくいろいろありますが、まずは利害関係者の皆さまの為になる組織でありたいです。

令和元年&創業51年目という節目の年に、新生トヨタネとして何をすべきか、考え行動していきます。

略歴

血液型O型で星座てんびん座です。名古屋の文系大学卒業と同時に入社いたしました。入社時はハウス部門に在籍しその後現職の総務部へ。



出身は地元愛知県豊橋市です。

丁寧をモットーにしております。

“丁寧に 仕事します。”

丁寧に行動します。丁寧に夫・父親します。

“こだわり”として「シンプルに物事を捉える」こと。今後の意気込みとしてトヨタネ株式会社の「縁の下の力持ち」の一人として、尽力出来ればと考えております。

藤井泰孝

施設部「3つの方針」

今年度の施設部の方針について説明させていただきます。

- ①品質精度を高め、利益向上を目指す。
- ②社内業務の効率化を行い、営業支援の強化を行う。
- ③良いと判断したことは、必ず行動する組織とする。

以上3点を挙げさせていただきました。

建設案件の増加に伴いお客様への仕様打合せ不足や施工班との連携が取れず起る問題発生を少なくして、お客様への信頼度向上と利益確保を目指します。

工程に関しては、無理無駄のない工程にして行き、営業が理解して頂けるよう努めていきます。社内業務では、設計課及び事務課と協力しながら業務の改善を進めて行き、無理のない働き方が出来るようにして行きます。仕事を行って行く際に、良いアイデアや改善案などが誰しも出てくる事があると思います。頭の中だけで止めて置かないで試してみることを課員に意識して頂き、施設部全体で取り組んで行きたいと考えております。

略歴

血液型Aおとめ座です。



近畿方面の大学を卒業と同時に静岡営業所に配属となりました。その後現部署ハウス部門へ移動となり現在部長代理として施設部を担当しております。

出身は名古屋市です。

“私は、これといった趣味がございませんがしいて言えば、YouTubeを聞きながら、日々過ごしています。(特に怖い話)そろそろ飽きてきたので、他に探そうと思います。運動系が良いかな?(外見からは想像できないかも知れませんが、結構、運動神経良いんですよ!)”こだわりは?“プチファスティング。

健康のため、空腹感を味わうこと。

腹6分を心がけています。今年目標として課員が、少しでも早く帰宅できるよう、業務改善に取り組む考えであります。

牧瀬勝則

新部署スタート、気持ちを新たに

新部署栽培支援部のスタートにあたり気持ちを新たに仕事に取り組む考えであります。

研究農場10名・栽培サポート6名の人員体制で、お客様サポートするには、全員が共有の情報を持ち、お客様に接することができるように心がけていきます。

- ・研究農場に何の目的で視察に来られたのか？
- ・満足される対応ができたのか？
- ・満足される情報が提供できたのか？

日々考え農場来場者対応をしていきたいと思っております。

栽培サポート課のメンバーはお客様訪問でよい情報が提供できているか？お客様のモンダイ解決に繋がっているのか？を考えてお客様に接してまいります。

今後も養液栽培は、まだまだ増えていくと思われまので多くのお客様に定期的に巡回できるように計画行動に移して行く考えであります。

略歴

血液型A型てんびん座です。



名古屋の大学卒業、入社時は営業部に配属となりその後種苗部、生産部ナーセリー課を経て今年度から栽培支援部部長として栽培支援部を担当しております。

生まれは愛知県の隣、静岡県湖西市です。

現在は豊橋市民です。

近況、若い頃は、何も思わなかった自分の体ですが、最近めっきり体力の衰えを感じるようになりました。

暴飲暴食をしても体重の増加はなかったのですが、最近はずぐに数字に表れます。私の休日は、豊橋総合動物園の周遊をジョギング・散歩しています。

今年目標は、1日2周をめざします。

私の“こだわり”は家の庭に落ちた落葉樹の葉をダンゴ虫が分解する前に広い集める事です。

業務改善については仕事の取り組みでまだ時間があると先延ばしにせず、スピードをもって取り組んで行くことです。

水谷雅祥

総務部の53期の方針

総務部の53期の方針について、述べます。

下記3点を意識して、成果を出せればと考えております。

1. 「付加価値の向上」 お客様や社員・社会の視点に立ち、小さな行動を繰り返す

様々な視点や立ち場で物事を考え、行動をしていこうと考えています。

影響力が大きい・小さいはありますが、まずは行動を起こすことにポイントを置きます。

2. 「成長し進化する組織」 人財を育てる組織、自ら学ぶ文化を作り上げる。

会社組織として、人を育てる文化と各自が自ら勉強をするという文化を作ることができればと考えています。

自ら考えて自己啓発をし、成長できる会社組織にしたいと考えています。

3. 「新たな機会の追求」 メリハリと工夫しながら、働き方を変革する～ お客様サービスを落とさずに労働時間を短くすることは大変な事だと思っております。

今までの仕事のやり方や仕組みを見直す良い機会と前向きに考え、やるしかないと考えています。

略歴

血液型O型おうし座です。



県内の大学法学部を卒業と同時にハウス部門へ配属その後仕入部門を経て総務部長として総務部を担当しております。

出身は生まれも育ちも豊橋市です。

近況は最近、近い所の文字がぼやけてきました。老眼です。

もともと視力は良かったので、眼のことは気にすることがありませんでした。遠くはよく見えるので、メガネを付けたり外したりが慣れません。

読み間違いをしないように気をつけます。

年をとったと感じます。

私のこだわりは？

左足から靴下を履く、歯ブラシは左手など、

「左から」を意識しています。

今後の意気込みについて

53期は働き方制度を考えていく年になりました。

お客様へのサービスを維持しつつ、業務効率を向上させ、働く方のワークライフバランスを考えて行く所存です。

山川英明

トヨタTOP苗プラントの構築

昨年10月に完成した磐田ナセーも皆様のご協力のもと春苗の生産、出荷を無事終わらせる事ができました。ありがとうございました。現在夏苗の生産計画を行っているのと同時に作夏の問題点の改善、検証を行っています。



今年度は販売エリア拡大に向けたトヨタTOP苗プラントの構築を目標に邁進していく考えであります。

目標に向かって

1. 高品質苗を豊橋、磐田で切磋琢磨しあい安定生産に努めます。
2. 新たに、お客の要望に合ったオーダーメイド苗の販売に向けた生産体制を確立させます。
(トヨタだからできること、他メーカーでは嫌がることでも) 皆様のご理解、ご協力合せて可能であると考えております。最終的には人こそ力。

改めて自己紹介をします。



血液型O型魚座です。
名古屋の大学法学部卒、入社時は営業部門からスタートしました。現在は執行役員として生産部を担当しております。
出身は愛知県田原市です。

私の好きな言葉 “継続は力なり”

平成2年から30年、苗生産の仕事に従事して来ました。最初は解らない事ばかりでしたが会社の先輩、お客様、同業者からアドバイスを頂き現在に至っています。ITの時代ですが五感を大切にしています。

鈴木康弘

編集後記

働き方改革、プログラミング、パワハラ、アイドル業界ではAKB、乃木坂、ラストアイドルなどなど色々あります。その中でもやはり働き方が問われています。それと突然の無差別の自的テロもあります。働き方、生き方、活き方・・・。
今後効率・生産性を上げるためAI、ロボット、自動化はもっと進むと考えられます。
AI・ロボなどで50%くらいが置き換わります。場合によっては90%くらいのももあります。それはそれほど先で

はありません。プログラミング教育は小学校でも必修化に進んでいます。AIの得意なのは論理的なもの。
私たちに必要なのはCreativity (創造力)、Hospitality (接客力)、Management (管理能力) と言われています。AIにはその点で常識がありません。判断する。その点で人は「適当」このバランス、「これでいいのだ」という落とし込みも出来ます。 バランスを見て妥協点を見出すここが人の役割。記録より記憶に残る。プロレス、私は子供の頃、流血やパイプ椅子で殴ったり、反則技それが嫌いでした。Hero (ヒーロー) とHeel (悪役)、Heelの存在は興行的に大事な要素です。何が大事であるか。
日本のプロレスの良さは技の美しさと外国人からも言われています。お客さまに喜んでもらい感動してもらう。当社もお客さま在りの仕事業務です。
話がまとまりませんがAI、ロボットは必要なもの。論理的に具体的に、数値、時間、質量、ボリューム・・・教わること多いです。日夜変化しています。これで終わりではないですね。

余談ですが表彰式の集合写真、本音で難しいですね。あまりにも表彰受ける人が多いこともあります。間が欲しいですね。いい笑顔にはハイ・チーズ日本語だとなんか変。日本では写真を撮るとき「ハイ、チーズ」が定番フレーズです。お隣韓国では写真を撮るとき「1、2、3



(ハナ、トゥル、セツ)」の掛け声でキムチーと口を開いて「イ」で決まります。日本語だと「ズ」分かっているけど昔からの習慣に負けます。心のよわい私です。英語にも写真

撮るときの決まり文句があります。「Say cheese」です。「チーズと言って」が直訳です。日本では写真を撮る人が「ハイチーズ」と言い、撮られる側は特に何も言いません。撮るほうこれが嫌なものです。撮られるほうもですかね。英語では撮る人が「Say cheese」と言うと、撮られる側も「Cheese」と返します。whiskey (ウイスキー) の場合もあり「Say whiskey」。その場合、写真を撮られる側は「Whiskey」。「cheese」は「チー」、「whiskey」は「キー」の部分を少し長めに言うといい笑顔。口が横にグッと開き「イ」で笑顔の写真が撮れます。「3、2、1、カシャ!」という感じ。それぞれの数の間に一定の間を空けると、写真を撮られる側が準備をしやすくなります。みんなの表情が固い場合は、「Smile」笑ってとひとこと言ってあげるといいです。分かっているけど、撮られる側も?一眼よりスマホで撮るほうが撮られる側の決めポーズが決まるのかもです。英語で語り掛け英語で返してもらおうと良いですね!日本語は難しいですね。工夫、仕組み、イメージしてみる。少しでも良くありたいですね。

朝倉芳則